



カンボジアの子どもたちに教育を

2008年10月 No. 27

カンボジア便り

10月1日に幼稚園開園式が行われました

3月末に工事が始まった幼稚園の建物が完成し、10月1日の新学期に合わせて、村の人たちによる開園式が午前9時から行われました。当日は晴天で幼稚園の建物の前にテントが張られ、隣のルセイサン小学校の生徒と一部の幼稚園生ら約100名と父母約50人が集まりました。



～目次～	
カンボジアだより	
幼稚園開園式	1
年度会計報告	4
笑い声が溢れるビビンの会	6
今年もさまざまな出会いが	
韓国のお茶は大人気	7
スタッフ紹介	
事務連絡	8



来賓の方々

来賓は小学校の校長先生、地方行政区の長、村のお寺の住職、父母代表、日本から江本、カンボジアのわれわれの会の代表者リテイさんで、それぞれ祝辞を述べました。

カンボジアは大変暑く当日も午前中にも関わらず、35度から40度はあったのではないかと思います。式は1時間半ぐらいでしたが下着まで汗でびしょりでした。

小学校の校長先生の挨拶 日韓アジア基金からは、これまでわれわれの小学校に塀、校舎の窓と扉、図書館、運動施設、および教科書など多くの支援を頂いてきた。

この度これらに加えて幼稚園を建設して頂き感謝に堪えない。本日はまた、日本の代表がわざわざ来て下さりありがとうございます。ご支援くださった支援者の皆さんによりしくお伝えください。

地方行政区の長 この幼稚園を寄付して下さった支援者の皆さんに感謝します。幼稚園教育は学校教育にとって、また子どもにとって、とても大切なものです。父母の皆さんは努力して子どもたちを幼稚園に行かせるようにしてください。

お寺の住職 私の若いころは幼稚園に行きたくても幼稚園はなく、とても残念でした。皆さんはこんなに立派な幼稚園ができたのですから幸せです。どんどん子どもを幼稚園に連れてきて、空いた時間はそれぞれの仕事に励んで下さい。

父母代表 村のみんなが待ち望んでいた立派な幼稚園がいま皆さんの目の前にあります。

こんな嬉しいことはありません。日本からもはるばる代表が来て下さり、感謝の気持ちでいっぱいです。この幼稚園を村の誇りになるよう皆で力を合わせて立派に運営していきましょう。

特に子どもたちは壁や教室に落書きをしないようお願いします。

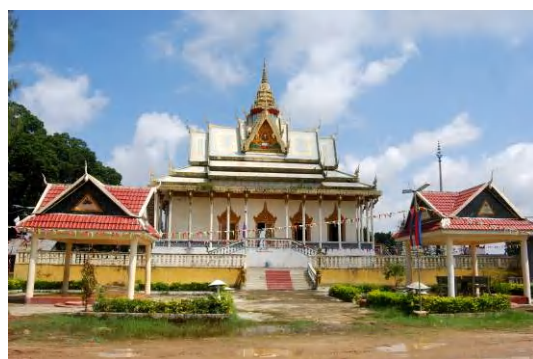
江本の挨拶 最初英語にしようかなと思ったがどうせ皆さんわからないのだからと考え直し、日本語で1行ごとにリテイさんに翻訳を頼み、大きな声で「カンボジアの皆さん！本日の幼稚園の開園、おめでとうございます。この建物は日本と韓国と中国の皆さんが寄付して下さい、できたものです。とても立派な幼稚園になりました。この建物の中で多くの子どもたちが元気良く学び、お隣の小学校に行けることを願っています。本日は本当におめでとうございます！！」

大変短いのも良かったのか、大きな拍手を頂きました。

さて、今回の幼稚園の位置は隣が小学校でその反対側には写真のような立派な寺院があり、地域の雰囲気が大変良く、寺を中心とした村の人たちのたつての希望のもとに作られたのが特徴と言えます。そのため村の人たちはとても協力的でみんなで良くしていこうという意気込みが感じられます。



小学校の校長先生



村の立派な寺



父母代表



江本とリテイさん

開園式に先立って当会創始者の禹 守根(ウスグン 中央)が8月に訪問し、写真のようなシーソーとブランコを寄付してくれました。上海に住む韓国の匿名の方からの贈り物です。ありがとうございました。



幼稚園の先生も決まりました。高校卒でお名前は Yen Saren 22 歳、Cuorn Sotueavy 19 歳です。皆さんよろしくお願ひします。



リテイさんから当会の支援者・スタッフへの謝辞

I was and now happy for being involved in ILAF previous projects. And this time it was my great pleasure to take part in the K-program with what I have done is with your donation to achieve the kindergarten's completely construction. Your donation is very valuable for Praker village people, particularly for children who are to start their long way education. Your donation is "kindergarten" can be referred to as a fundament of human resource development in the field of education. And I hope this kindergarten is a real light which will be leading children to respectively achieve higher education in future. Finally, on behalf of Prakar people and children and not only those, thank you very much to all donors, staff, members and others for their kind contribution.

Thank you.
Yours sincerely,
Rithy

日本語訳 (江本訳)

私は今、自分が日韓アジア基金の以前のプロジェクトから関わってきたことに幸せを感じています。そしてこの度、幼稚園プログラムに携わり、皆様のご支援のもとに幼稚園が見事に完成したことに、この上ない喜びを感じています。

皆様のご支援はこのプラッカー村の人たち、特に教育のスタート地点に立っている子どもたちにとって特別の価値があると思います。また、皆様のご支援による幼稚園は、子どもたちの基礎教育に大きな貢献をすることが期待されます。この幼稚園は、将来学校に進学する上でも良き役割を果たすでしょう。

最後に、プラッカー村の人々や子どもたちばかりでなく近隣のすべての人々に代わって、すべての支援者およびスタッフの皆さんにお礼を申し上げます。



建物の正面に張られた寄付者のプレート

会計報告・日本

平成19年度 収支報告書
平成19年7月1日～平成20年6月30日

単位:円

No.	科目	金額
1	収入の部	
2	事業収入	
3	ビビンの会事業収入	126,000
4	活動会費	117,000
5	賛助会費	421,000
6	法人会費	100,000
7	寄付金	2,132,322
8	受取利息	1,492
9	収入合計	2,897,814
10		
11	支出の部	
12	事業費	
13	カンボジアプロジェクト	2,901,384
16	ビビンの会事業支出	147,641
17	広報費	209,783
18	事業費合計	3,258,808
19	管理費	
20	通信費	14,680
21	会議費	22,840
22	消耗品費	86,307
23	教育研修費	6,000
24	新聞図書費	2,680
25	印刷製本費	1,100
26	支払手数料	1,245
27	管理費合計	134,852
28	支出合計	3,393,660
29	収支差額	-495,846

平成20年度収支予算書
平成20年7月1日から平成21年6月30日まで

単位:円

No.	科目	金額
1	収入の部	
	事業収入	
	ビビンの会事業収入	130,000
2	活動会員会費	117,000
3	賛助会員会費	420,000
4	法人会費	100,000
5	寄付金	970,000
6	当期収入合計	1,607,000
7	前期繰越収支差額	595,977
8	収入合計	2,202,977
9		
10	支出の部	
11	事業費	
12	カンボジアプロジェクト	730,000
13	広報費(ニュースレター発行)	90,000
14	広報費(ホームページサーバー代)	1,500
15	広報費(グローバルフェスタ)	20,000
16	広報費(ABKフェスタ)	2,000
17	行事費(ビビンの会事業支出 年4回開催)	150,000
18	事業費合計	993,500
19	管理費	
20	会議費	23,000
21	通信費	15,000
22	消耗品費	35,000
23	新聞図書費	3,000
24	教育研修費	6,000
25	支払手数料	3,000
26	管理費合計	85,000
27	支出合計	1,078,500
28		
29	当期収支差額	1,124,477
30	次期繰越収支差額	1,124,477

会計報告・カンボジア

平成19年度収支報告書
平成19年7月～平成20年6月

単位:ドル

No.	科目	金額
1	収入の部	
2	前期末残高	5,488
3	日本支部送金	25,308
4	韓国支部送金	1,418
5	銀行利子	92
6	収入の部合計	32,306
7		
8	支出の部	
9	臨時費	
10	幼稚園プログラム	14,974
11	体育施設プログラム	240
12	経常費	
13	人件費	3,170
14	自家用車費	591
15	通信費	76
16	事務用品費	202
17	支出の部合計	19,254
18		
19	期末残高	13,052

平均為替レート(手数料込)は108.5円/ドルでした。

平成20年度収支予算書
平成20年7月～平成21年6月

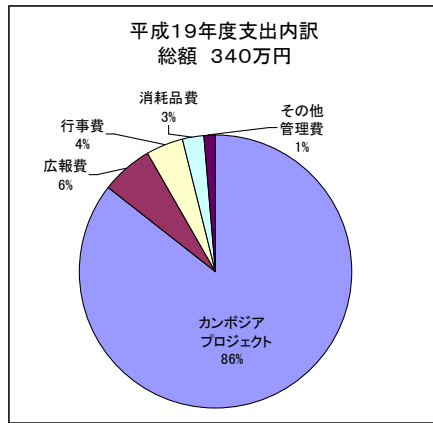
単位:ドル

No.	科目	金額
1	収入の部	
2	前期繰越残高	13,052
3	日本支部送金	6,636
4	韓国支部送金	1,400
5	銀行利子	50
6	収入の部合計	21,138
7		
8	支出の部	
9	臨時費	
10	幼稚園プログラム	6,500
11	リテイ氏来日費用	2,000
12	予備費	8,000
13	臨時費合計	16,500
14		
15	経常費	
16	人件費	2,400
17	自家用車費	600
18	通信費	100
19	会議費	50
20		
21	経常費合計	3,150
22	支出合計	19,650
23		
24	期末残高	1,488

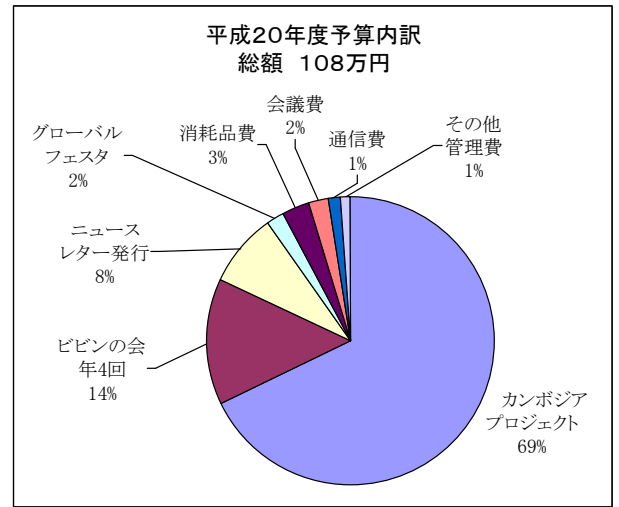
為替レートは110円/ドル(送金費用込み)と見込んでいます。

お金の使い道を中心にした会計報告の説明

日本

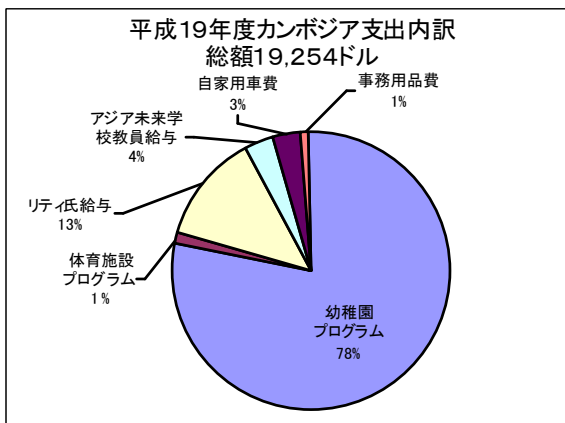


1. 収入は会費、寄付金で96%となっており、助成金、補助金は受けておりません。
2. 寄付金には、遺贈100万円・韓国支部からの16万円・スタッフ有志寄付36万円を含みます。
3. 支出全体に占める事業費の割合は96%となっております。
これは、有給スタッフがいないこと、事務所が無料であること、学生スタッフといえども、交通費等の経費が自己負担であること等で達成している数字です。
4. 今年度は、幼稚園建設の費用を全額送金したため、カンボジア送金金額が例年に比べ増加しております。
5. ビビンの会の収支は約2万円の赤字となっており、会として負担しております。
6. 広報費の内訳は、ニュースレター発行9万円、当会ロゴ入りTシャツ4万円、イベントブース出展費5万円が主なものです。Tシャツは今期だけの出費で、イベントの臨時ボランティア用です。スタッフは自費購入しています。
7. カンボジア送金を除く経費は、スタッフ有志の寄付によっております。

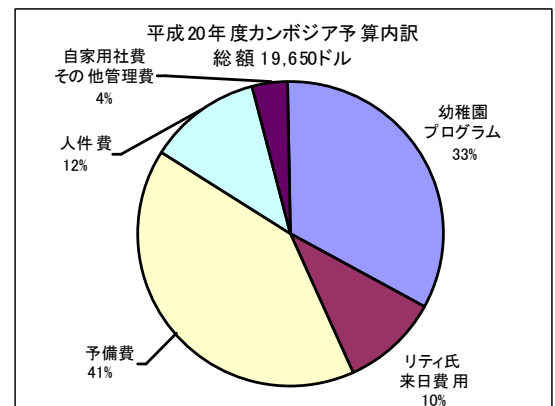


1. カンボジアプロジェクトは幼稚園プログラムの支払残高と予備費として6,500ドル、新規プログラム用として10,000ドルを考えております。
2. ホームページサーバー代は、サーバー変更により従来月間3,200円から125円と大幅低減しました。
3. 為替レートは、8月初めの総会資料発送時の予想値です。

カンボジア



1. 幼稚園プログラムの支払金額には、見積もり段階での調査費、通信費46ドルが含まれます。
工事代金の支払としては、総額21,290ドルの内70%を支払いました。
2. 人件費はアジア未来学校教員給与二人分60ドル/月とリティ氏の給与です。
リティ氏の給与は200ドル/月です。端数50ドルは昨年5月に150ドル/月から200ドル/月に上がった時の未払い分精算を8月に行ったものです。
3. 自家用車費の内訳は燃料代325ドル・整備代140ドル・駐車料金100ドルが主な内容です。
4. 事務用品費はカメラの購入費193ドルが主な内容です。



1. リティ氏来日は、今後のカンボジアでの事業展開を検討するためのものです。

「一生懸命準備してくれ、笑顔あふれる雰囲気を作って下さったスタッフの皆さんありがとう！」これは頂いたアンケートで、とても心に残っているもの。それまでの準備は楽なものではなかったけれど、こんな言葉を頂けて、私は本当に疲れも吹き飛んでしまうくらいに嬉しかったです。私こそお客さまに心の底から感謝したいですーありがとう！！

第6回ビビンの会で、私は初めてリーダーを務めました。当日、私はとても緊張していました。43人ものお客様がいらして下さり、しかも今回新しい試みをいくつか取り入れることになっていたからです。試みの一つは、会が始まるまでミニハングル講座を準備したことで、初級と中級、どちらも好評のようでした！

無事にビビンの会、懇親会と進行し、お客様の笑い声があふれる和やかな空気で会を締めくくることができました。今回は、これまで以上にリピーターの方が多く、お友達を連れてきて下さる方もいらっしゃいました。私としては、とてもそれが嬉しかったです！これからも、ビビンの会は友達と友達がつながる、日韓の架け橋であり続けたいと思いました。 (浅野)

今年もさまざまな出合いが

10月4・5日グローバルフェスタ JAPAN2008 報告

今年も日本最大の国際協力イベント、グローバルフェスタ JAPAN の開催の季節がやってきました。国際機関や世界各国の大使館、国内の政府機関、様々な分野で活躍する NGO が一堂に会するお祭りで、多くのお客様が日比谷公園に足を運んで下さいました。



私たちも今年で5回目の参加となり、だんだんと知名度も上がってきているように感じています。会のブースに立ち寄って下さるお客様は、「韓国に興味があります！」、「途上国での教育支援に参加したい！」、「スタディツアーで今年カンボジアに行ってきました！」・・・等々、さまざまなきっかけから日韓アジア基金をもっと知りたいと、私たちの説明を熱心に聞いて

下さいました。今回のグローバルフェスタでの出会いを通して、一人でも多くの方が会の活動に賛同して、参加して頂けると嬉しいです。

そして、今年のグローバルフェスタでは募金を下さった方にお礼として 300グラム入りの温泉の素を無料で差し上げました。この温泉の素は私たちのブースの前を通り過ぎる方がたから大変注目を浴び、小さい子どもからお年寄り、外国人まで皆様に喜んで頂けのは本当に良かったです。温泉の素をご提供下さった株式会社生活総合サービス様にお礼を申し上げます。

このグローバルフェスタは、国を超えて多くの人々との出会いを作り出す素敵なお祭りです。私たちもこのイベントでの出会いを通して会に賛同する仲間を増やし、会の活動のパワーへと繋げていきたいと思えます。 (菊池)

韓国のお茶は大人気

10月18日 ABK (アジア文化会館) インターナショナル秋祭り報告

朝早い時間から集まって下さったボランティアの方々のおかげで準備が楽でした。そんなに多くの方が参加して下さるとは思ってもいませんでした。嬉しい限りです。テーブル(ブース)の配置や看板の製作など本当に助かりました。このようなの方々のおかげで今日の日韓アジア基金があるのではないかと思います。



効能を説明しながらお茶をお勧め

準備しました。少し寒かったためか暖かいお茶は大人気でした。あまりにも人気だったので、2時半頃にもう品切れ…。何人かお茶も飲まず、募金だけして下さった方もいらっしゃいました。

お客様がお茶を待っている間にもスタッフはパンフットやビビンの会のチラシを配り、団体の宣伝を続けました。ボランティアスタッフへの応募や次回のビビンの会にたくさん参加して下さるとうれしいですね

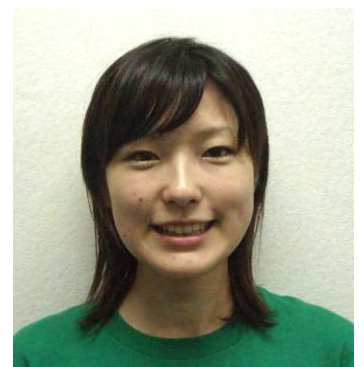
(原文日本語 李剛彬 イ・ガンビン)

スタッフ紹介

中央大学学生 浅野麻里

私は、アジアが大好きです。アジアの一員として何かしたい！アジアの人たちともっと仲良くなりたい！アジア大好きになったきっかけは、東南アジアをまわるスタディツアーに参加したことです！印象的だったのは、人々の温かさ。笑顔がすてきで、親しみやすく、なんだか日本では感じたことのない温かさがありました。それぞれの国に多様な文化があり歴史の深さがありました。

「何か始めたい。」インターネットで、NGOやNPOを探し、見つけたのが日韓アジア基金でした。「カンボジアの子供たちに識字教育をし、日韓の歴史の壁を越えよう」というコンセプトに惹かれ、迷うことなく連絡しました。はじめて参加したビビンの会が大当たりで、入会を決めました。今素敵なスタッフと一緒に活動できることに、とても感謝しています。最近では、韓国の友達も増えて、韓国は私の中で大好きな国になっています。実はまだ韓国にもカンボジアにも行ったことがありません。どちらの国もぜひ訪問したいです。



NPO法人 日韓アジア基金・日本 年次総会無事終了

去る9月23日に年次総会が開催され、全ての議題が承認され終了しました。

ニュースレター発送準備に初めてボランティア募集をしました

前回のニュースレターの送り状をご覧頂けましたか？いつもと違う筆跡に気を留めて下さった方もいらっしゃるかと思います。

今回は11人ものボランティアさんと10人のスタッフという大人数で、総会資料やニュースレターの発送準備を行いました。ボランティア応募要項には「楽しくわいわい話しながらの作業です」と記載していたのですが、実際は思わず仕事に夢中になってしまい、休憩も取らず3時間半かけて作業を行いました。夏休み中でもあり、中学生や高校生もたくさん参加して下さいました。

また、この時のボランティアの中から、2名がスタッフに加わりました。支援者の皆様に感謝の念を示せる機会として、今後もみんなで発送準備を行っていきます。ぜひ、送り状を楽しみになさってください。

第7回ビビンの会のお報せ

12月20日(土)午後2時から、アジア文化会館で行います。皆さまどうぞご参加下さい。ご連絡は下記<お問合せ先>まで。

08年7月18日～10月15日までに会費・ご寄付を下さった方(敬称略・五十音順)

油谷 友加	江本 哲也	片岡 彩子	越塚 忠巳	田村 洋平	松井ふみ子
荒川 雄彦	大澤 龍	川崎由紀子	芝村 篤樹	中田美智子	松本 昌幸
井内 和夫	大西 直美	川辺 寛子	曾根 文子	波多野淑子	宮澤 和子
乾 寿夫	小川 友理	菊池 貞子	高橋 政行	細井 潔	矢崎 芽生
潮田 耕一	小原 正敏	工藤 早苗	高柳 直正	前島 盛一	

ご入会・ご寄付のお願い

活動会員:年会費 5,000円(学生、未成年者 2,000円)
賛助会員:年会費1口5,000円(学生、未成年者 1口2,000円)
法人会員:年会費 1口10万円
ご寄付:2,000円以上おいくらでも

<郵便振替口座>
口座番号 00180-2-25153
口座名 日韓アジア基金

- ・活動会員:活動に積極的にご参加頂ける方。総会での議決権がございます。
 - ・賛助会員:定期的にご支援頂ける方
- ご支援下さった方には「日韓アジア基金ニュースレター」をお届けします。

<お問合せ先>

〒113-0021 東京都文京区本駒込 2-12-13 アジア文化会館(ABK)内
Tel:090-4456-2942(庶務・会計担当 大澤) FAX:03-3946-7599(ABK)
E-メール: jkaf@ml.infoseek.co.jp HP: iloveasiafund.com/japan/
発行人 特定非営利活動法人 日韓アジア基金・日本 代表理事 江本 哲也